

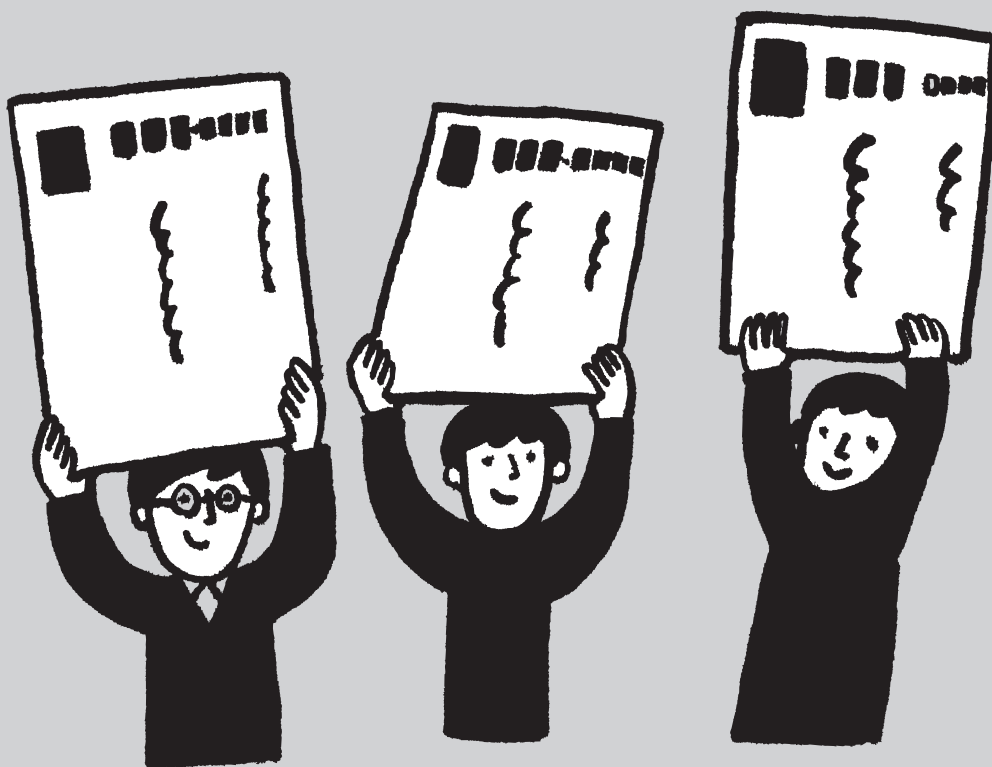
# 公募に関するQ&A

## ～ハガキ公募 その他のジャンル・全般～

### ビギナー必読！ Part 3

ハガキで応募できる公募は、ネーミング、キャッチフレーズ、標語、短歌、俳句、川柳……などたくさんあります。今回は、過去の特集で出来なかったジャンルもあわせて紹介していきます。

何度も公募にチャレンジする人も、ビギナーの気持ちで再確認してみませんか？



# 公募に関するQ&A ハガキ公募

作品内容が第一ですが、読みやすさ、見やすさといった印象も大切です。1枚のハガキに思いを込めましょう。

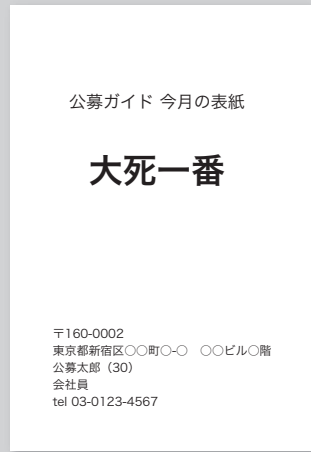
## ハガキ公募

### Q1 見やすい、読みやすいハガキってどんなのですか？



**A** 黒のボールペンやサインペンで、読みやすく書くのが基本。もちろん、誤字や脱字がないようにチェックしよう。住所や電話番号、ふりがななどの応募規定を厳守することも大切です。見やすい、読みやすいハガキの例を紹介するので参考にしましょう。

ハガキ例



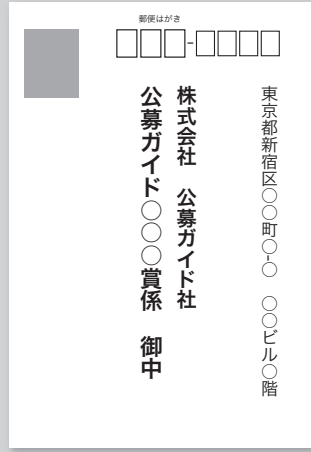
編集部で作った応募例。横書きで住所、氏名などを入れるとこのようになる。

### Q2 ハガキの宛名面はどのように書けばいいのですか？



**A** 主催者の名前を書くときに注意したいのは、「株〇〇社」などと、略号を使わないこと。正式に、「株式会社〇〇社」と書くこと。一般常識にはなりますが、宛名の最後には必ず「御中」を付けるようにしましょう。

ハガキの宛名面例



### Q3 ハガキ公募は締切間際に送ったほうが有利と聞きますが、本当ですか？



**A** まったく関係ないでしょう。応募作品は、基本的には締切日以後に集計され選考に回るので、到着が早いからといって早く審査されることはありません。また、締切間際だとかのトラブルで間に合わないことも考えられます。遅くとも締切日の2、3日前には投函しましょう。

### Q4 応募点数に制限がない場合、1枚のハガキに、複数の作品を書いて問題ないですか？



**A** 原則的には、ハガキ1枚に1作品が好ましいです。実際、応募規定にそのように明記しているところも多いようです。2作品応募するならできるだけ2枚のハガキを使いましょう。ヘタな鉄砲も数撃ちや当たるといふこともないとはいえませんが、応募点数が多ければ有利というわけでもありません。

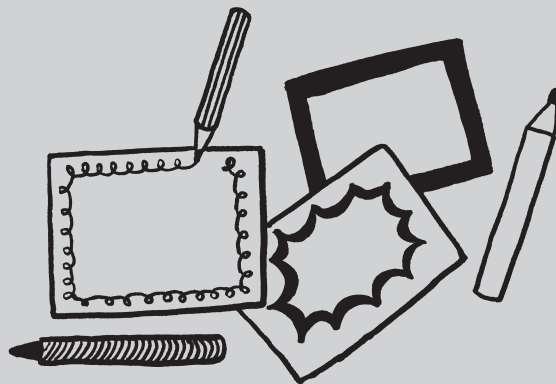
### Q5 サイズの違うハガキで応募してもかまいませんか？



**A** 官製ハガキ以外のサイズは避けたいところです。主催者が応募作品を保管する際に整理しにくいといった面もあります。

**Q6** カラーペンや蛍光ペンで彩色したり、ハガキの縁をデコレーションしたほうが入賞しやすいって本当ですか？

**A** カラフルにレイアウトして目立とうとしても意味はありません。あくまでも作品の内容で選考されることを忘れずに。読みづらくなったり、軽薄な印象を与えてしまつと逆効果になります。



**Q7** ネーミング公募で同名応募が複数だったときはどうなるのですか？

**A** 同名応募が多数の場合は、抽選で受賞者を選出する場合がございます。

**Q8** 標語とキャッチフレーズは、どう違いますか？

**A** 標語は、主義、主張を簡明に表現した短い語句。

キャッチフレーズは、人の注意を引くように工夫した簡潔で印象的な宣伝文句。

どちらも簡潔な言葉で表現するのは同じですが、キャッチフレーズのほうが宣伝的な色彩が強いようです。標語は「5・7・5」、「5・7・7」などの五七調。一方、キャッチフレーズは標語より比較的自由なスタイルで表現が自由で柔らかいともいえます。



**Q9** キャッチフレーズやスローガンは著作物ですか？

**A** キャッチフレーズやスローガン、標語など、短い文章で表現されたものは、奇抜なアイデアに基づくものでも言葉の羅列や単なる語呂合わせにすぎないものは著作物には当たらないようです。

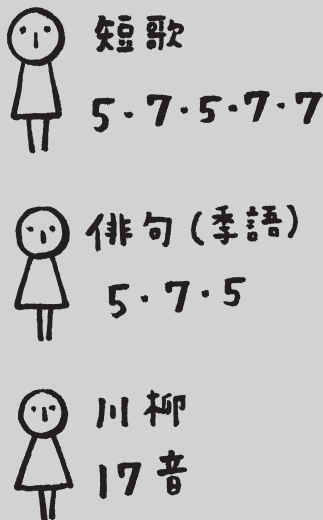
しかし、俳句や川柳などと同様に個性的な表現であれば、著作物になる可能性は大いにあります。

**Q10** なんとなく曖昧なので、短歌・俳句・川柳の違いを教えてください。

**A** 短歌は、和歌の一体。「五・七・五・七・七」の5句31音からなる歌のこと。発生については諸説ありますが、万葉時代に成立したといわれています。平安時代以降、長歌・旋頭歌などがほとんど作られなくなり、和歌といえば短歌をさすようになりました。

俳句は、五・七・五の3句17音を定型とする短詩のこと。原則として必ず季語を入れます。俳諧の連歌の発句が独立したもので、名称が一般化したのは、明治20年代以降、正岡子規が用い始めたことによります。無季の主張や定型を破った自由律俳句もみられます。

川柳は、前句付けの付句が独立した17音の短詩で、その代表的な点者であった初世柄井川柳の名によります。季語や切れ字などの制約はなく、口語を用い、人生の機微や世相・風俗をこっけいに、また風刺的に描写するのが特徴です。



# 公募に関するQ&A その他ジャンル・全般

童話、児童文学、シナリオ、モニター公募などの疑問を解説。  
公募全般に関することも前もってしっかりチェックしておきたいもの。

## ✿ その他ジャンル

### Q1 シナリオへ応募するときの書式があれば教えてください。



**A** 基本的な書式は以下のとおりです。

- ①表紙 タイトルと作者名
- ②登場人物表

主要人物順に名前と年齢

名前はフルネーム 主要人物とそうでない人物を書き分ける。セリフのない人物まで書く必要はない。

- ③シナリオ（本編）

一般的にシーン、ト書き、セリフで構成

シーンとは場面で、ドラマが展開する場所。ト書きとはシーンの説明で、場所や登場人物の具体的な描写のこと。そのあとにセリフが続く。

シナリオは2000字詰原稿用紙（ペラと呼ぶ）にタテ書きで書くのが一般的。原則として、このペラ2枚分で映像にした場合の1分と考える。単純に計算すると、30分ものはペラ60枚、1時間ものはペラ120枚のシナリオになる。

### Q2 脚本、シナリオ、台本、戯曲の違いはどこにあるのですか？



**A** 脚本、シナリオ、台本は同じ意味です。演劇や映画の登場人物とセリフ・動作・シーンなどを展開させるために書かれたもので、呼び方は違っても内容に特別な違いはないです。戯曲も、演劇や芝居を上演する目的で書かれた台本ですが、演劇の台本形式で書かれた文学作品を指すこともあります。

### Q3 料理コンテストでは、実際に審査員の前で作るのですか？



**A** 通常はまず、料理の材料や作り方を書いたレシピと、出来上がりの写真を送ります。その後、書類審査を通過した応募者のみが、指定された日時に会場へ出向いて料理を作り、実技審査を受け、その場で賞が決定します。

### Q4 モニターとは、具体的にどんなことをするのですか？



**A** “ある特定のものやサービス”に対して、自分の意見や感想を述べるのがモニターです。大きく分けて、行政モニター、放送モニター、消費者モニター、商品モニターなどがあります。活動としては、主催者から送られてくるアンケートに回答する「アンケートの回答」、感想や意見を文書で所定の用紙に記述して返送する「レポート提出」、指定された場所に集まり、特定のテーマを中心に話し合う「モニター会議への出席」など。施設見学会を実施するものもあります。各モニターによってその活動内容はさまざまです。

### Q5 童話や絵本に応募するとき、文中の漢字にルビをふったほうがいいですか？



**A** 読者は子どもなので、難しい漢字を使わず、わかりやすい言葉、内容を心がけるのが原則です。この漢字は子どもには読めないだろうなと思うなら、最初から平仮名で書いたほうがいいでしょう。受賞して出版するときには、難しい漢字は平仮名に直したり、ルビをつけるので、応募の段階でそれほど気にする必要はありません。ただし、「人名・地名などの固有名詞には読み仮名をふる」といった規定もあるので応募要項をしっかりと読みこみましょう。

## Q6 児童文学と童話の違いについて教えてください。



**A** 児童文学とは、児童を対象にした文学の総称なので、童話も児童文学のひとつといえます。公募に関しては、主催者によって定義は異なりますが、童話は基本的に、幼稚園児から小学校低学年ぐらいの年代が読むものと考えていいでしょう。



## 全般

## Q1 「著作権は主催者に帰属」とありますが、どういう意味ですか？



**A** 「入賞作品の著作権は主催者に帰属」とある場合、入賞した時点で著作権財産権（出版したり、映画化・テレビ化する権利など）のみが主催者に譲渡されますので、原著作者といえどもその作品でどこかの賞に応募することはできません。「入賞作品の著作権は応募者に帰属」とある場合も、再応募しようとする賞の規定に「自作未発表作品に限る」とあれば応募はできません。

## Q2 「自作未発表作品」とは、どういう意味が教えてください。

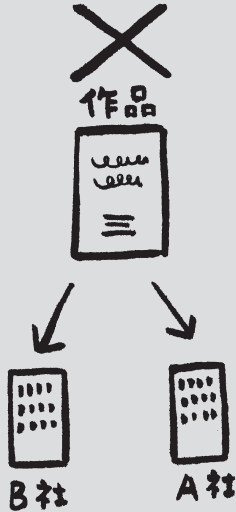


**A** 「自作」は言うまでもなく自分自身で書いたもの、「未発表作品」は、どこにも公表していないオリジナル作品を指します。応募する公募のために作った新作が理想的です。

## Q3 ある公募でボツになった作品を他の公募に応募してはダメですか？



**A** 「二重投稿」にならない限り問題はないです。ただ、再度送るならその前になぜ落選したのかを考え、一から改稿し完成度の高い作品に仕上げたいもの。「二重投稿」とは、同じ作品を同時に二ヶ所以上の公募に送ること。同時にというのは、応募した作品の当落が決まらないうちという意味です。自分で書いた作品は、自分の子供のようなもの。恥のない人生を歩ませたいですね。モラルを守って応募しましょう。



## Q4 作品は返却してもらえますか？



**A** ハガキで応募する公募は、「作品の返却は不可」が前提ですが、イラストなどアートの公募では、返却を受け付けているものもありますので応募要項を確認しましょう。ちなみに本誌では、返却可能な場合は詳細を記載しています。応募規定に準じてください。

返却を希望



## Q5 個人情報の取扱いが気になりますが、どのように管理されていますか？



**A** 応募の際の個人情報は、各主催者のプライバシーポリシーに基づき実施されます。基本的には、賞品の発送や当該コンクールの運営にのみ使用されます。本誌では、前記以外の目的で使用する場合は、応募要項に使用目的を明記しています。